

- 問1 日本列島の旧石器時代における人々の生活環境や道具について述べた説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 表面を磨いて形を整えた磨製石器を使い、木を加工して家を建てた。
 2. 大陸から稲作の技術が伝わり、大規模な環濠集落が形成された。
 3. 土器を使用して食物を煮るようになり、定住生活が始まった。
 4. ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。
- 問2 古代ギリシャのアテネでは、市民が集まって直接話し合い決定を行う政治が行われていた。市民が公務や軍事に従事する一方で、重労働は奴隷が担っていたとされる。このように、有権者自身が議論の場に参加して意思決定を行う政治形態を何というか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 立憲君主制
 2. 間接民主政
 3. 直接民主政
 4. 独裁政治
- 問3 インダス文明の代表的な遺跡であるモヘンジョ・ダロの構造から読み取れる、この文明の社会的な特徴として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 周囲を高い城壁で囲んだ都市国家を形成し、外敵の侵入を防ぐことを最優先した軍事的な社会であった
 2. 碁盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた
 3. 都市の中心にジグuratと呼ばれる聖塔を築き、神官が政治を行う神権政治を徹底していた
 4. 王の権力を象徴する巨大な墓としてピラミッドが建設され、死後の世界を重視する宗教観を持っていた
- 問4 ムハンマドがメッカでイスラム教の布教を始めた当初、現地の富裕層や権力者から激しい迫害を受けた理由として、最も適切な背景を説明したものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 特定の身分の人だけが救われるという教義だったから
 2. 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから
 3. 王を神の化身として崇拝することを強制したから
 4. 偶像崇拝を強く推奨し、古い寺院を壊したから
- 問5 古代ギリシャの歴史家ヘロドトスが「エジプトはナイルのたまもの」という言葉を残したように、ナイル川はエジプト文明の発展に不可欠な存在でした。ナイル川が農業の基盤として果たした役割について、最も適切な説明を選んでください。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 一年中雨が多いため、川の水位が常に一定に保たれ、二期作や三期作が可能になった。
 2. 川の流れが非常に急であったため、大規模な水車を設置して灌漑施設を動かす動力源となった。
 3. 定期的に氾濫することで、上流から農業に適した肥沃な土を運び、土地を豊かにした。
 4. 川の水の塩分濃度が高かったため、周辺の土地で塩の採取が盛んになり、交易の資金源となった。
- 問6 紀元前3世紀、戦国時代の中国を初めて統一した人物は、北方の遊牧民の侵入を防ぐためにそれまでの防壁を連結・整備しました。この人物として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 西郷隆盛
 2. 秦の始皇帝
 3. フビライ・ハン
 4. 孔子
- 問7 古代文明が大河の流域で発展した背景には、自然環境を管理するための社会的な仕組みが深く関わっています。その仕組みと国家の形成について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. どの流域でも石碑に共通の文字が刻まれ、四大文明すべてを統治する中央政府が存在した
 2. 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された
 3. 大河を利用した船による貿易が唯一の産業となり、商人による合議制の統治が行われた
 4. 河川がもたらす水害を避けるため、人々は山岳地帯に都市を築き、そこから耕作地へ通った
- 問8 1949年、群馬県の岩宿遺跡において関東ローム層の中から打製石器が発見されたことにより、日本列島に存在したことが初めて証明された時代を何というか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 縄文時代
 2. 新石器時代
 3. 旧石器時代
 4. 弥生時代
- 問9 古代中国の殷王朝では、政治上の重要な決定を行う際に神の意思を問う占いが行われていました。この占いの結果などを記録するために、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使われた文字を何と呼びますか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
1. 楔形文字
 2. 象形文字 (ヒエログリフ)
 3. 甲骨文字
 4. アルファベット
- 問10 フランス革命以前のフランスにおける、アンシャン・レژیーム (旧制度) と呼ばれる社会構造について述べた次の説明のうち、最も適切なものを選んでください。この社会では、人口のわずか数パーセントにすぎない特定の身分が、広い領地を持ち免税などの特権を享受していました。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 全ての身分が平等に納税の義務を負い、参政権が与えられていた
 2. 第三身分である貴族が、国王の諮問機関である三部会を主導していた
 3. 第二身分である平民が、政治の実権を握り経済を支配していた
 4. 第一身分である聖職者が、特権階級として免税などの恩恵を受けていた
- 問11 1492年に製作された現存する世界最古の地球儀には、当時のヨーロッパ人が存在を知らなかった南北アメリカ大陸が描かれていません。この大陸の南部に位置するアンデス山脈を中心に、16世紀前半にスペイン人に滅ぼされるまで独自の石造建築文化を築いた帝国を何といいいますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. インカ帝国
 2. アステカ文明
 3. インダス文明
 4. マヤ文明
- 問12 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
 2. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため
 3. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
 4. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため
- 問13 中国の河南省安陽市にある「殷墟 (いんきょ)」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
1. バビルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料
 2. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料
 3. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料
 4. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、日本列島が大陸と陸続きになる時期がありました。当時の人々は打製石器を用い、食料となるナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていました。土器の使用や定住生活が始まるのは、気候が温暖になった後の縄文時代からです。
問2	答え 3 直接民主政	アテネで行われていたのは、市民全員（ただし成年男性のみ）が民会に出席して直接議決権を行使する政治形態であり、これを直接民主政と呼ぶ。これに対し、現在の多くの国のように選挙で選ばれた代表者が議会で政治を行う仕組みを間接民主政（議会制民主主義）という。
問3	答え 2 碁盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた	インダス文明の都市遺跡には、当時の他の文明と比較しても際立って優れた都市計画の跡が見られます。住居跡からはレンガで作られた井戸や排水設備、さらには大規模な浴場などが発見されており、高度な土木技術と公衆衛生に対する意識の高さがうかがえます。このようなインフラの整備は、社会全体が統制された計画的な生活を送っていたことを示唆しています。
問4	答え 2 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから	イスラム教は、神の前での平等を説き、貧しい人々への施しを重視しました。この教えは、商業によって利益を独占し、身分格差を維持しようとしていたメッカの富裕層にとって、既存の社会秩序を脅かす危険な思想とみなされたため、厳しい弾圧を受けることになりました。
問5	答え 3 定期的に氾濫することで、上流から農業に適した肥沃な土を運び、土地を豊かにした。	ナイル川は毎年決まった時期に氾濫を繰り返しました。この氾濫によって上流から栄養分を豊富に含んだ土砂（肥沃な土）が下流へと運ばれ、乾燥地帯であるエジプトでも安定した農業を行うことが可能になりました。この豊かな農業生産力が、巨大なピラミッドの建設や国家の形成を支える基盤となりました。
問6	答え 2 秦の始皇帝	紀元前221年に中国を初めて統一した秦の始皇帝は、強力な中央集権体制を確立しました。北方の騎馬遊牧民である匈奴（きょうど）の侵攻に備え、それまで各国が築いていた長城を修築・連結して「万里の長城」を完成させました。孔子は春秋時代の儒教の始祖、フビライ・ハンは13世紀の元（モンゴル帝国）の皇帝、西郷隆盛は日本の幕末から明治にかけて活躍した人物です。
問7	答え 2 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された	大河の氾濫を防ぐ（治水）ことや、農地に計画的に水を引く（灌漑）ためには、膨大な労働力を組織し、管理する必要がありました。この指揮をとる者が王などの強力な指導者となり、税の徴収や文字の使用、法律の整備などを通じて国家の仕組みを整えていきました。それぞれの文明は独立して成立しており、世界を統一する中央政府は存在しません。
問8	答え 3 旧石器時代	かつて日本には土器の使用以前の文化は存在しないと考えられていましたが、相沢忠洋による岩宿遺跡での発見によって、土器を使用する前の「旧石器時代」の存在が明らかになりました。この時代の石器は、石を打ち欠いて作った打製石器が中心です。
問9	答え 3 甲骨文字	紀元前16世紀頃に成立した殷（商）では、王が国家の行事や戦争の成否を占うため、亀の甲羅や牛の肩甲骨を焼き、そのひび割れの形で吉凶を判断しました。そこに刻まれた文字は、現在の漢字の原型となったことで知られています。粘土板に刻まれたメソポタミアの楔形文字や、エジプトの象形文字とは成立の背景が異なります。
問10	答え 4 第一身分である聖職者が、特権階級として免税などの恩恵を受けていた	フランス革命前の社会体制であるアンシャン・レジームでは、国民が三つの身分に分けられていました。第一身分の聖職者と第二身分の貴族は、広大な土地を所有しながら納税の義務を免除されるなどの特権を持っていました。これに対し、人口の約98%を占める第三身分の平民は、政治的権利がない一方で重い税を負担しており、この格差が革命の要因となりました。
問11	答え 1 インカ帝国	南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに広まったこの帝国は、文字を持たない代わりに「キープ」と呼ばれる紐の結び目で情報を記録し、マチュピチュのような高地都市や精巧な石造建築を発達させました。1492年の地球儀に描かれていないのは、コロンブスの到達以前でヨーロッパにその存在が知られていなかったためですが、16世紀にピサロ率いるスペイン人によって征服されました。
問12	答え 1 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問13	答え 3 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。